



下津井中学校
二次元コード

はばたき

校訓 自主・勤労・責任

倉敷市立下津井中学校
学 校 だ よ り
令和4年 12 月 22 日
NO.21

下津井っ子チャレンジランキング（発展編）その①

今年度2回目の「下津井チャレンジランキング」を12月19日に行いました。校長としては、今回も漢字テスト裏に登場させた「発展問題」を実は楽しみにしていたのです。「必要」、「便利」、「笑」の漢字を使って一文を作成するという問題なのですが、チャレンジしてくれた人が前回よりも増えたことがうれしかったです。

「なんとなく、こんな風につかうだろうなあ。」などと想定して漢字を三つ選んだのですが、みなさんの想像力は、その想定をはるかに超えてくるから面白い。クリスマスやサンタなど、季節感を取り入れてきたり、時事問題と絡めていたり、自分の知識と想像力を使って、見事な文章を作ってくれました。先生方にも紹介したら、「らしさ」が感じられると作品を楽しんでましたよ。「それは、どんな話なの？」と聞いてみたくなるのは宮野さんの作品ですね。

【3年生】

- ・ それ、便利だけど、状況が限られすぎて、普段使う必要なくなっているものあるよね。笑（松下さん）
- ・ ドラえもんはのび太君にとって、毎日笑わせてくれるし、生活するうえで必ず必要で、便利な道具をいっぱい持っている最高の友人です。（林さん）
- ・ 笑うことは必要であり、笑はメッセージを打つ時に便利。（高橋さん）
- ・ 何か便利なものが必要になったときは、笑ってごまかすと良いですよ。（作者秘密）
- ・ 必要だと思った便利グッズを買えて、笑顔になった。（作者秘密）
- ・ 人と関わる上で笑顔は必要不可欠な優しい印象を与えるが、それを「便利だ!」と悪用し、人をうまくあやつる人だっていることをきもに命じ、私たちは生き抜いていかなければならないのだろうと考えると、まったく恐ろしい世の中だ。（作者秘密）
- ・ 笑うことは必要で、なんかあったときに便利な誰もが持つてるアイテム。（作者秘密）
- ・ 私にとってスマホは便利で必要な存在です笑。（作者秘密）

ちなみに、校長も文をつくってみた。
「便利なものが必要なのはわかるけど、不便を笑い飛ばす余裕がかっこいいと思う。」
どうでしょう？言ってみたい。こんなこと。



同じ条件で作った文章も、発想が違うから創ったものが変わる。自分にはない発想をクラスメイトや先輩、後輩からも吸収し、豊かな感性を磨いてほしいと思っています。漢字をたくさん知っていることは便利で大切だけど、漢字を豊かに使えることの方がこれからは必要になってくるし、今回のように、ほっこり笑顔にもなれるしね。また、次回も楽しみになりました。

【1,2年生の作品は次号で!】